

平成22年度の南魚沼市の台所事情

本市の台所事情（平成22年度普通会計決算）を家計に例えると、毎月の生活費に33万9千円必要（毎月4万1千円のローンの返済を含む。）な家庭が、月収が11万4千円（うち、給与所得は7万5千円。）しかないため、22万5千円の不足が生じている状態です。
この不足額を、実家から18万2千円（家の増改築や家電の購入のための特別な援助：7万4千円、生活費の不足分を援助：10万8千円。）を仕送りしてもらい、今まで蓄えていた貯金を1千円おろして、さらに金融機関から5万円借り入れることで補っています。（残った8千円は翌月に繰越。）
市の財政と家計の単純比較はできませんが、厳しい台所事情であり、引き続き財政の健全化に努めているところです。

平成22年度の歳出（支出）

単位：百万円

性質	決算額	家計に例えると
人件費	5,439	食費
物件費	3,662	光熱水費
維持補修費	1,601	家の補修費
扶助費	3,603	医療費
補助費等	3,132	養育費
公債費	4,125	ローンの返済
積立金	462	貯金
投資及び出資金・貸付金	290	投資や貸付け
繰出金	3,534	仕送り、町内会の会費
投資的経費	8,030	家の増改築や家電の購入
合計	33,878	

平成22年度の歳入（収入）

単位：百万円

項目	決算額	家計に例えると
自主財源	11,544	
うち、地方税	7,545	主な勤務先からの給与
うち、地方税及び繰入金以外の自主財源	3,892	先月からの繰越金やアルバイト等の副収入
うち、繰入金	107	貯金の取崩し
依存財源	23,138	
うち、国県支出金及び各種交付金等	7,383	家の増改築や家電の購入のための特別な援助
うち、地方交付税	10,784	生活費の不足分を援助
うち、地方債	4,971	金融機関からの借入
合計	34,682	